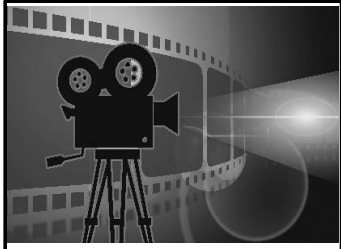



① 広範な交流・連携の促進

新規	氷見魅力発信事業費	554万円													
		(前年度) ー													
担当課	広報情報課	電話番号 74-8201													
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>氷見の魅力を効果的に伝える手段として、動画は非常に優れています。しかし、現在、氷見を紹介するプロモーションビデオは存在しません。氷見をPRし、観光などを誘引するために、動画を中心としたコンテンツを充実させる必要があります。</p> <p>2. 平成30年度事業の内容</p> <p>氷見の魅力を伝えるプロモーションビデオを制作します。また、海越しに立山連峰を臨むライブカメラを設置し、ホームページやCATVなどで配信します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>氷見への観光及び移住意欲の向上を図ります。</p>															
(単位: 万円)															
財源	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">基金繰入金</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">500</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">市の負担</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">54</td> </tr> </table>	基金繰入金	500	市の負担	54	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">経費内訳</td> <td style="padding: 2px;">負担金</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">340</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 2px;">委託料</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">208</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 2px;">報償費</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">6</td> </tr> </table>	経費内訳	負担金	340		委託料	208		報償費	6
基金繰入金	500														
市の負担	54														
経費内訳	負担金	340													
	委託料	208													
	報償費	6													
		 氷見のPRビデオを作成します													

継続	ぶり奨学プログラム事業費	346万円													
		(前年度) 295万円													
担当課	企画秘書課	電話番号 74-8011													
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>大学などへの進学時に氷見市を離れ、そのまま戻らない若者が多く、人口減少の要因の1つとなっています。そのため、氷見市で育った子どもたちが、氷見市に戻ってふるさとの未来のために活躍できるよう支援する必要があります。</p> <p>2. 平成30年度事業の内容</p> <p>平成29年4月から3年間の社会実験として「ぶり奨学プログラム」を実施し、本市に戻ったら奨学金などの返済額を助成する「ぶり奨学助成制度」をはじめ、「ぶり奨学寄附制度」や「ぶり奨学交流事業」、「ぶり奨学就職起業支援事業」、「ぶり大学等連携事業」を実施します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>各地で経験を積んだ若者が氷見市に戻って活躍するという新しいひとの流れをつくります。</p>															
(単位: 万円)															
財源	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">基金繰入金</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">104</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">市の負担</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">242</td> </tr> </table>	基金繰入金	104	市の負担	242	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">経費内訳</td> <td style="padding: 2px;">補助及び交付金</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">175</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 2px;">諸費</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">65</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 2px;">その他</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">106</td> </tr> </table>	経費内訳	補助及び交付金	175		諸費	65		その他	106
基金繰入金	104														
市の負担	242														
経費内訳	補助及び交付金	175													
	諸費	65													
	その他	106													
															

① 広範な交流・連携の促進

継続	定住者受入モデル地域支援事業費	20万円
		(前年度) 2,153万円
担当課	地域振興課	電話番号 74-8075

1. 本市の現状と課題

Iターン者、Jターン者を新たに呼び込むためには、移住希望者に氷見市の魅力を知ってもらうとともに、移住者を受け入れる各地域の受入体制を整備する必要があります。移住定住に積極的に取り組む各地域を支援することにより、移住定住の促進に取り組めます。

2. 平成30年度事業の内容


速川地区が富山県から「定住者受入モデル地区」に選定され、定住者の増加と地域の交流人口の拡大に取り組んでいることから、速川地区が行う交流促進事業などに要する経費の一部を助成します。

3. 目標値または実施により求める効果

速川地区の交流人口が拡大し、移住者・定住者の増加が図られます。
また、速川地区の活動がモデルとなり、他の地域へ波及することを期待します。

(単位: 万円)

財源	県の負担	10	経費内訳	補助及び交付金	20
	市の負担	10			



速川定住交流センター「ソライロ」

継続	移住定住促進事業費	2,968万円
		(前年度) 2,951万円
担当課	地域振興課	電話番号 74-8075

1. 本市の現状と課題

本市では、人口減少問題に対応し、市民の希望をかなえ持続可能な社会を実現していくために、氷見市人口ビジョンを策定し、出生率の向上と年間150人の社会減の抑制を目指すこととしています。そのなかで、Iターン者、Jターン者を新たに呼び込むことを重点に、移住定住の促進に取り組む必要があります。

2. 平成30年度事業の内容


移住相談の総合窓口として「氷見市IJU応援センター」を民間委託により開設し、Iターン者、Jターン者が安心して移住し、定着できるよう総合的にサポートしていきます。
また、東京で開催される回帰フェアなどのイベントに積極的に参加し、移住希望者へ氷見市の魅力を伝えます。

3. 目標値または実施により求める効果

IJターン者年間35人の増加を目指します。


(単位: 万円)

財源	国の負担	1,046	経費内訳	委託料	1,823
	市の負担	1,922		報償費	950
			その他	195	



ふるさと回帰フェア2017出展ブース

① 広範な交流・連携の促進

継続	浅野総一郎翁ゆかりの都市等交流推進事業費		159万円
			(前年度) 180万円
担当課	商工観光課	電話番号	74-8106
1. 本市の現状と課題			
<p>北陸新幹線開業により首都圏との交流人口が拡大しており、また、都市間競争が激化しています。このような中「九転十起の男」と呼ばれる郷土が生んだ大実業家、浅野総一郎ゆかりの都市や企業との交流を商工会議所や観光協会などと協力し、行政分野でも進展させていかなければなりません。</p>			
2. 平成30年度事業の内容			
<p>川崎市のかわさき市民祭りへの出店参加や、九転十起交流会によるひみ寒ぶり交流会(川崎市、横浜市)の開催支援など、浅野翁ゆかりの都市などとの交流促進を図ります。</p>			
3. 目標値または実施により求める効果			
<p>浅野翁の功績を顕彰する機運を一層高めるとともに、ゆかりの都市や企業とのつながりを広げていきます。</p>			
(単位:万円)			
財源	市の負担	159	
	経費内訳		
	旅費	99	
	消耗品費	52	
	使用料及び賃借料	8	
			 <p>「九転十起の男」浅野総一郎</p>